

<プログラム>



<団員名簿・出演者名簿>

< Sop >

太田和子	小笠原理恵子	小野寺理恵
駒木美和子	佐々木裕子	佐藤志保
対中牧子	竹田恭子	田中育子
中村静子	藤井明子	渡辺詩乃
在原泉(岩)	中関彩花(岩)	川口キヨ子(ゆ)
熊谷理恵(ゆ)	佐藤若子(ゆ)	田代憲子(ゆ)
新沼芳子(ゆ)	新沼啓子(ゆ)	八木成子(ゆ)
松田友美(ゆ)	菊池優子(釜混)	木下佳子(釜F)
高橋伊緒(釜F)	浅沼和子(釜F)	大沢恭子(釜F)

< Alt >

石川晶子	尾形和恵	鎌澤光子
川村富喜子	菊池郁	佐々木紀子
土屋陽子	千葉尚子	外館光代
松尾実恵	多田繭子(岩)	小坂文代(岩)
赤羽目啓子(ゆ)	江口さおり(ゆ)	遠藤恵理子(ゆ)
小畑淳子(ゆ)	佐藤桂子(ゆ)	新沼洋子(ゆ)
岩間示子(釜混)	千葉みどり(釜混)	菊池桂子(釜F)
紺野美智子(釜F)	安部正子(釜F)	佐藤順子(釜F)
菅原直子(釜F)	三笠恵子(釜F)	

< Ten >

熊谷晃	佐々木康勝	佐藤浩
千葉達也	中野攻	八重樫正喜
伊藤陽平(岩)	西野真史(岩)	堀川佑也(岩)
阿部隆(釜混)	太田穎則(釜混)	大沢研一(釜F)
川向修一(釜F)		

< Bas >

小野寺健	工藤喜彌	桜井英機
佐藤洗	千葉誠司	照井隆一
日野輝夫	米内滋	宇津野智成(岩)
小菅悠樹(岩)	角掛裕喜(岩)	菊池玲次(釜混)
菊池征毅(釜混)	柿崎昌源(釜F)	

(岩) = 岩手大学 (釜F) = 釜石フィルハーモニック・ソサィエティ
(釜混) = 釜石混声合唱団 (ゆ) = ゆりかご会

指揮 山田靖了

<オープニング>

北声会の歌	混声合唱団北声会
小さな空	釜石混声・釜石フィル
三つの雨の歌	ゆりかご会

I ～心の歌を、もう一度～

(ニューミュージックの世界 part III) 加藤學 編曲
ピアノ 及川慧子
空よ 難波寛臣 作詞・作曲 / 小岩充 編曲
心もよう 井上陽水 作詞・作曲
シクラメンのかほり 小椋佳 作詞・作曲
冬が来る前に 後藤悦治郎 作詞 / 浦野直 作曲
恋人よ 五輪真弓 作詞・作曲

II ～懐かしのスクリーンミュージック～

ピアノ 及川慧子
EDELWEISS OSCAR HAMMERSTEIN II 作詞
RICHARD RODGERS 作曲
LINDA SPEVACEK 編曲
MOON RIVER JOHNNY MERCER 作詞
HENRY MANCINI 作曲
ED LOJESKI 編曲
UNCHAIN'D MELODY HY ZARET 作詞
ALEX NORTHJ 作曲
KIRBY SHOW 編曲
WHEN YOU WISH UPON A STAR
NED WASHINGTON 作詞
LEIGH HARLINE 作曲
Ulf Wesslen・Manabu Kato.etc 編曲
雨に歌えば ATTHUR FREED 作詞
NACIO HERB BROEWN 作曲
紀美歌夫 訳詞

III みんなで歌いましょう

「花は咲く」「上を向いて歩こう」「故郷」

IV シューベルト作曲「Messe G-dur」

独唱	ソプラノ	金成佳枝
	テノール	鏡貴之
	バリトン	小原穂
	エレクトーン	武澤えりこ
Kyrie	Gloria	Credo
Sanctus	Benedictus	Agnus Dei

<フィナーレ>

義援金贈呈
「あすという日が」「遙かな友に」

常任指揮者	山田靖了
ピアニスト	及川慧子
会 長	佐藤洗
委 員 長	中野攻
副 委 員 長	千葉誠司
	太田和子
	外館光代
会 計	Sop. 佐々木裕
パートリーダー	Alt. 川村富喜子
	Ten. 佐々木康
	Bas. 米内勝
実行委員長	中野攻
ステージマネージャー	

<主な活動> 2013年 平成25年

1/10(木) 歌い初め、新年会
3/4(月) 新旧ピアニスト歓送迎会(福祉会館)
4/25(木) 歓迎会(さくら井)佐藤浩、菊池郁
5/26(日) 第42回盛岡芸術祭(市民文化ホール)

6/15(土) 「♪岩手で♪ 歌おう! 共に!」II (キャホール) 参加
7/12(金) 第47回定期演奏会(盛岡市民文化ホール)
8/22(木) 平成25年度総会
10/5(土) 第2回岩手芸術復興支援フェスティバル(県民会館) 出演
10/12(土) 佐藤洗コンサート(プラザおでつて) 後援
12/8(日) 第66回岩手芸術祭合唱祭(水沢Zホール) 参加

ご挨拶

委員長 中野 政

「ずーっと若いままで…」

常任指揮者 山田 靖了

今宵はお忙しいところ第47回定期演奏会にお越し頂きまして誠に有り難うございます。
今回は、昨年、一昨年に引き続き東日本大震災の被災地の合唱団をお招きしての〜震災復興支援チャリティ〜Ⅲへのサブタイトルでの演奏会です。あの大きな震災があった3月11日から2年4か月が経ちます
被災地の復興は、遅々とした歩みにしか見えません。その被災地の復興に微力ながら協力できれば、或いは、被災地の合唱団の方々に少しでも愛を通して勇気づけられたら、そういう思いで、一昨年からこのような企画で定期演奏会をやっております。今年も入場料1,000円の中から100円を義援金に充て、さらにご入場の皆様のご協力により、受付付近に設置しております募金箱に募金頂いた義援金を、お招きした合唱団を通じて東北、大船渡の両市にお届けします。
今回の曲目は、3年目になる「ニューミュージック」と、有名なアメリカ映画音楽。最後のステージは、シューベルトの「ミサ曲」です。武澤えりこさんのエレクトーンと金成佳枝さん、鏡貴之さん、小原一穂さんのソロの力を得て歌い切りたいと思います。
今年は釜石混声合唱団、釜石フィルハーモニック・ソサィエティと大船渡市からはゆりかご会の皆さんをお招きしました。いつものように岩手大学の有志の方々も一緒に歌って下さいます。今回は盛岡に遠征しているらしめる方々もご招待いたしました。
皆さんと一緒に楽しみながら良い演奏を目ざして歌います。皆さんのご指導とご観覧をお願いします。

第47回定期演奏会にお越しいただき厚くお礼申し上げます。
一昨年から震災復興支援チャリティ〜演奏会も3回目となり、皆様から多大のご支援をいただき心から感謝申し上げます。
今年は大船渡市からはゆりかご会、昨年に引き続き釜石混声合唱団と釜石フィルハーモニック・ソサィエティの皆さまをお招きいたしました。個人的にも大船渡市、釜石市の合唱祭に度々お招きをいただくなど大変お世話になってまいりました。一緒に演奏出来るよろこびと幸せを感じております。
5月26日付朝日新聞「天声人語」にエベレスト登山の三浦雄一郎さんの快挙を祝い、高齢の人には3つのタイプがあると書かれています。まだ若い人、昔は若かった人、そして一度も若かったことのない人々だそうです。此声会年長組（7）は（驚くほど）全員「ずーっと若い人たち」です。もちろん年少組（7）は「今若い人たち」です。
こゝろに「若い人たち」とニューミュージックⅡ（加藤孝編曲）、映画音楽、そしてシューベルト18歳の曲というト長調ミサに取り組み、奮闘気や、魅力を表現出来るよう努めてまいりました。
ソリストには金成佳枝さん、鏡貴之さん、小原一穂さん、エレクトーンに武澤えりこさんと願ってもない方々をお迎えし、ピアノは岩手大学音楽科の及川慧子さんにお任せしました。
終わりに演奏会にあたり岩手大学の佐々木正利先生、岩手大学合唱団・音楽科（有志）をはじめ多くの皆さまからお力をいただきました。衷心から厚くお礼申し上げます。
会場の皆さま方、どうぞ本日の「みんなで歌いましょう」では声高らかにお願い致します。歌う喜びをとおして、被災地への祈りましのエールになりますように。
今後ともよろしくご指導ご支援をお願いします。



ソプラノ

金成 佳枝

岩手県高田町出身。岩手県立盛岡第三高等学校、岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。
声楽を真藤忠彦了、佐々木正利、平松英子の各氏に師事。
現在、東京藝術大学音楽学部声楽科に在学中。盛岡パッパ・カンタータ・フェスティバル会員。東京21合唱団団員。



テノール

鏡 貴之

岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程音楽専攻修了。声楽を佐々木正利、佐々木正利、多田康雄氏の各氏に師事。主としてソプラノ、管弦楽のソリストとして活動中。特に宮沢の作品では「オリスマス・イタリヤ」（オリス受難曲）（ミサ曲）や「多田の教会カンタータ」のソロを勤め、活動の中心になっている。これまでヘルムート・クリンガー、ハンス・マルティン・シュナイト、鈴木繁明、ガエルマ・ローター・マウラーなどの著名な指揮者と共演して高い評価を得ている。また、2012年2月にはソリストイザルでシューベルト（奥の院）を歌い好評を得た。2012年9月第4回東京国際声楽コンクール第1位。並宮に専攻員特別賞、東京音楽賞受賞。盛岡パッパ・カンタータ・フェスティバル、東京合唱団、日本声楽家声学会、各会員。東京パッパ合唱団、東京アンサンブルアカデミー合唱団、香取エレクトーン、パッパ・コレギウム・ジャパン、メンバー。



バリトン

小原 一穂

岩手大学教育学部音楽科卒業。東京芸術大学大学院修士。声楽を真藤了、今岡由紀子、中村義春、移川澄也、佐々木正利、片岡アキラの各氏に師事。日クルマ・チマル、R・グイター各氏の公開レッスンを通じドイツ歌曲や宗教音楽の歌唱について研鑽を積む。パッパアカデミー修了演奏会に於いて、日リングの指揮の下ソロを受難曲のイエス段を歌い好評を得る。パッパ・コレギウムに於いての宗教曲や第九のソリストを多数務める他、歌曲や創作オペラ、ミュージカルの分野でも活躍している。盛岡パッパ・カンタータ・フェスティバル会員。コンサートマスター。グループ・パッパ・コレギウム会長。盛岡市立城西中学校教諭。



エレクトーン

武澤 えりこ

4歳からヤマハ音楽教室に通う。8歳よりエレクトーンを始め、久保福子氏に師事。作曲、編曲も学ぶ。盛岡第一高等学校卒業。岩手大学工学部卒業。これまでに声楽を師事していた一條静子氏のリネオールなどで伴奏者としても活躍。ヤマハ音楽教室講師、コース伝達スタッフ兼任。



常任指揮者 やま のり
山田 靖了

山形大学特設音楽科卒。県内高校に勤務、在職中に一関一高を全日本合唱コンクール全国大会（H3）において、県内高校初の金賞に、盛岡一高を銀賞（H12）に導く。退職後は、コールTonanをおかあさんコーラス全国大会に導く（H18、H24）。中・高生、おかあさんコーラスと幅広い指導を行っており、小・中学生の合唱活動の育成と活性化に努めている。
現在、岩手県合唱連盟理事長。混声合唱団「北声会」常任指揮者、コールTonan、一関女声合唱団指揮者、岩手大学教育学部附属中学校非常勤講師、合唱集団「音楽樹」会員。

ピアニスト さと こ
及川 慧子



大船渡市出身。岩手県立高田高等学校卒業。
これまでに、ピアノを佐藤ひろみ、大塚和子、重野和彦の各氏に師事。
現在、岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース3年在学中。

I ～思い出の歌を、今に～
(ニューミュージックの世界 part 2)

II ～世界の歌を巡って～

III みんなで歌いましょう

IV プーランク作曲「グローリア」
ソプラノ独唱 金 成 佳 枝
エレクトーン 武 澤 えりこ